

# おきなわの いろ 彩鳥 どり

四季を告げる野鳥は沖縄の美しい自然そのもの。  
希少な存在になってしまったものも少なくありません。  
いつまでも守り続けたい生命の輝きがここにあります。



全長 50cm ほどです。  
本土では夏鳥ですが、沖縄では冬にやって来る渡り鳥です。  
山地から市街地の緑地まで、  
県内のあちこちで見かけるなじみの深い鳥です。  
木や電柱などに止まり、  
餌となる昆虫やトカゲなどを狙っている姿をよく見かけます。

ミーニシ(新北風)と伴にやってくる寒露の使者  
『サシバ』

沖縄県内全域



代表的な  
スポット

タカ目タカ科 *Butastur indicus*  
環境省レッドリスト「絶滅危惧Ⅱ類」に指定



Photographer  
小原 祐二・Obara Yuji

1968年鹿児島県生まれ。琉球大学生物学科卒業後、沖縄で環境調査に従事。  
ウェブサイトおきなわかエル商会を運営、沖縄の自然を紹介している。  
HP <http://www.okinawa-kaeru.net>